

# 環境衛生・環境美化の推進（3月14日審議）

## 1 施策の基本方針

衛生的な生活環境と循環型社会を作るため、廃棄物の排出抑制に努め、適正に処理するとともにリサイクル等を推進し、資源としての有効活用を図ります。

また、ポイ捨てや不法投棄の防止に関する意識の高揚に努めるとともに、大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭などの公害防止に努め、市民ぐるみで環境美化を推進します。

## 2 指標の評価点

2020	2021	増減
△0.5	△0.75	△0.25

## 3 現状分析（課題認識）

- ・不法投棄苦情件数は、前年度より減っているが、近年の、自治会加入率は低下傾向にある中、未加入者世帯のごみが自治会管理のごみステーションに持ち込まれているなどの苦情がある。また、市民一人当たりの家庭ごみ、事業所ごみの量は前年度より減少しているが、目標には達していないため、より一層のごみ減量やリサイクルの推進など、環境美化の意識を高められるような取組を推進する。

## 4 施策の方向性

### (1) 成果の方向性

来年度（2023）	再来年度以降（2024～）
<ul style="list-style-type: none"><li>・ごみの減量・リサイクルの推進については、阿久根市、長島町、北薩広域事務組合と連携して取り組んでいく。</li><li>・より多くの市民がクリーン作戦に参加してもらうことや、環境美化の意識を高められるような広報・啓発に努める。</li></ul>	

### (2) コストの方向性

来年度（2023）	再来年度以降（2024～）
事務効率を上げながら、さらなるゴミの減量化・リサイクルの推進等を図る。	

## 5 外部評価（行革推進委員会）

（2020年度） 悪臭の苦情については徹底した実態調査を行い、根本的な解決に取り組んでほしい。  
資源循環型社会の構築のため、更なるごみ減量に努めてもらいたい。

## 6 評価指標

目指す姿	指標名	根拠・算出方法等	評価点	単位		2019	2020	2021	2022	最終	
1 まちが衛生的である	まちは、ポイ捨てなどがなくきれいと感じますか	行政評価市民アンケートで「きれい」「まあまあきれい」の回答率	-1	%	計画		80	81	82	目標	85
					実績		77.4	77.8	年度	2025	
2 不法投棄がない	不法投棄苦情件数		-2	件	計画	30	28	26	24	目標	20
					実績	37	40	34	年度	2025	
3 限りある資源を有効活用している	生活系可燃廃棄物量	市民一人当たりのごみの量	0	kg/人	計画	179	177	175	173	目標	160
					実績	184	181.5	176	年度	2027	
4 //	事業所系可燃廃棄物量	搬入量	0	t	計画	5,059	4,898	4,736	4,736	目標	4,736
					実績	6,465	6,066	5,854	年度	2025	

## 7 事務事業一覧

No.	事業名	担当課
1	環境にやさしいまちづくり事業	生活環境課
2	じんかい処理事業	生活環境課
3	一般廃棄物処理計画	生活環境課
4	廃棄物の苦情処理	生活環境課
5	環境保全事業	生活環境課
6	地区環境行政連絡協議会	生活環境課
7	害虫対策事業	生活環境課
8	環境に関する苦情処理	生活環境課
9	公衆便所維持管理事業	生活環境課
10	公害対策事業	生活環境課
11	平和・浦田地区環境保全対策協議会	生活環境課
12	水俣病相談窓口設置事業	生活環境課
13	慈光苑	生活環境課
14	火葬場使用	市民生活課
15	じょうらく苑	生活環境課
16	高尾野斎場	生活環境課
17	墓地維持管理事業	生活環境課
18	飲料水供給施設	生活環境課
19	化製場等	生活環境課
20	公衆浴場	生活環境課
21	北薩広域行政事務組合負担金	生活環境課